

教科	科目	単位数	小学科・学年
家庭	家庭総合	2単位	商業科・2年
教科書	家庭総合（実教出版）		
副教材	生活学Navi 資料＋成分表 2023（実教出版）		
学習目標	<p>・人間の生涯にわたる発達と生活の営みを総合的に捉え、家族・家庭、衣食住、消費や環境など、生活を主体的に営むために科学的な理解を図るとともに、それらに係る技能を体験的に身に付けるようにする。</p> <p>・家庭や地域及び社会における生活の中から問題を見いだして課題を設定、解決策を構想・実践、考察するなど、生涯を見通して生活の課題を解決する力を養う。</p> <p>・様々な人々と協働し、地域社会に参画しようとするとともに、生活文化を継承し、自分や家庭、地域の生活を主体的に創造しようとする実践的な態度を養う。</p>		

評価の規準・観点		
知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
生涯にわたる発達と生活の営みを総合的に捉え、家族・家庭の意義、社会との関わりについて理解を深め、生活を主体的に営むために必要な家族・家庭、衣食住、消費や環境などの知識を理解し、技能を身につけている。	生涯を見通して、家庭や地域及び社会における生活の中から問題を見いだして課題を設定し、解決策を構想し、実践を評価・改善し、考察したことを根拠に基づいて論理的に表現するなどして課題を解決する力を身につけている。	さまざまな人々と協働し、よりよい社会の構築に向けて、課題の解決に主体的に取り組んだり、振り返って改善したりして、地域社会に参画しようとするとともに、自分や家庭、地域の生活を創造し、実践しようとしている。
評価の方法	授業における態度、意欲、出欠状況、課題の提出、成果物、定期試験等を上記の3観点に基づいて総合的に評価する。	

学習の内容（特色を含む）			
月		月	
4	第9章 消費行動を考える	10	③栄養と食品のかかわり ④食品の選び方と安全
5	①消費行動と意思決定 ②消費生活の現状と課題 ③消費者の権利と責任 ④ライフスタイルと環境	11	⑤食事の計画と調理 期末試験
6	第10章 経済的に自立する ①暮らしと経済	12	第3章 子どもとかわる ①子どもとは ②子どもの発達
7	期末試験 ②将来のライフプランニング 【夏休み課題】ホームプロジェクト	1	③子どもの生活 ④子どもをはぐくむ
9	第6章 食生活をつくる ①人と食物のかかわり ②私たちの食生活	2	⑤子どものための社会福祉
		3	学年末試験 【調理実習】も同様に年間を通じて実施します。

担当者からのメッセージ及び特色	
1 授業	・家庭科にかかわる様々な分野を学習し、2年間を通じた家庭科科目の基礎をつくりますので、しっかりと内容を身につけてください。
2 家庭では	・学習内容と生活をかかわらせて考える習慣を付けましょう。自分の生活を見つめることが、主体的な学習につながります。
3 その他	・タブレットでの学習や、自ら課題を設定し実践的に取り組む学習の基礎も積極的に行っていきます。積極的に取り組みましょう。